学科名・学年 : 電気電子工学科 5年 (教育プログラム 第2学年 科目) 単位 数 な ど : め修 2 単位 (後期 2 コマ、学習保証時間 30 時間) 担 当 教 員 : 領域な 1 歳年,在日,領域 8:後席,領域で 1:木本,住々木 /////////////////////////////////)			
担 当 教 員 : 領域A:I需尾,本田,領域B:後藤,領域C:木本,領域D: 木本,在々木						
国家の概要 Charonadization Charonadizationadization Charonadization Charonadization Charonadi						
これまでの基礎実験の知識を元に、パワーエレクトロニクス、目動制御、送配電工学、電気応用、通信工学、計算機 に関する実験を行い、高度な実験手法の修得と理論の理解を深める、実験は数名を組とする初単位でうう、実験だ 法の目標と評価方法						
に関する実験を行い、高度な実験干法の使得と理論の理解を深める、実験は数名を組とする班単位で行う、実験担て後 と自有とレポートを作取し提出する。 違項目欄と評価方法 (1) これまでに学れた理論を実験を通して確認し、より深く理解する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて高度な権測定機能の取り扱い法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて高度な権測定機能の取り扱い法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて高度な権測定機能の取り扱い法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて高度な権測定機能の取り扱い法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて高度な権測定機能の取り扱い法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて高度な権測定機能の取り組み法を習得する。 (1) 実験を通じて高度な能力のないが、 (2) 実験・通じて高度な能力のないが、 (2) 実験・通いの自己点検 (1) 実験を近くのから、 (1) 実験を通いてより、(2) 実験を行う。 (2) 実験・定かれの「など」のない、 (2) 素制を通いのための実験 (2) 通信工学実験 (2) 通信工学実験 (2) 通信工学実験 (2) 通信工学実験 (2) 通信工学実験 (3) 料 査 本役教員作成の実験指導書 (3) 料 査 本役教員作成の実験指導書 (3) 料 査 本役教員作成の実験指導書 (4) 単一、「2) (2) (実験を行う、実験変習(専取科) (3) 料 査 本役教員作成の実験指導書 (4) 単一、「2) (2) (学取科)、実務実習(専取科) (4) 単一、「2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (
上含価目型と評価方法 大分離専目種(01)(02)、ABEE 目標(d2) (1) これまでに学ん泥理論を実験を通して確認し、より深く理解する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて濃度支援者であります。 (4) これまでに学ん泥理論を実験を通して確認し、より深く理解する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて濃度支援者であります。 (4) の名 (4) の名 (4) の名 (3) 実験を通じて濃度支援者があり、(4) いたる者寄する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて濃度支援者であり、(4) の名 (4) の名 (3) 実験を通じて濃度支援者であり、(4) の名 (4) の名 (4) の名 (3) 実験を通じて濃度支援者があり、(4) の名 (4) の名 (4) の名 (4) (4) の実験を引き、(4) の名 (4) の名 (4) の名 (5) (5) の名 (4) の名 (4) の名 (5) (5) の名 (4) の名 (4) の名 (5) (5) の名 (5) の名 (4) の名 (4) (5) の名 (4) の名 (4) の名 (5) (5) の名 (4) の名 (4) の名 (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5)						
速度層を評価方法 大分离目欄(01)(02), JABEE 目標(d2b) (1) これまでに学んだ理論を実験を通して確認し、より深く理解する(実験の取り組み状況とレポート). (2) 実験を通じて震速年満を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて震速年満を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (1) 授 業 項 目 内 容 (2) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて震いた(1) (1) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験を行う) 環境との活動のを行い(1) (1) 実験を通じて実験を行う) 環境の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて無しなければならない. (1) 実験範囲 実験の方法や主要理論等に関する説明を行い(1) (1) 実験を通じて実験を行う) 環境になる説明を行い(1) (1) 受講後に実験を行う) 環境を通い(1) (1) 受 講進の事業 (1) 受講後に実験を行う) 環境の進路がの (2-13) A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパーク アナログ調節計の特性 運度影響のサインパータ アナログ調節計の特性 運度影響のサイボ器による各様源形測定 サーボモータの運転実験 サーボモータの運転実験 周波認識を通知の実験 (1) ごのこく A 20 (2) ごのの実験 マボードに関切る実験 周波認識を得知の スーレの実験 (2) ご 通信工学実験 (1) に関する実験 アクトを見 のたて A 20 の実験子マやらた(1)、ディス電になる(1)、 オーロ 本 20 の実験子マやらた(2)、子電気の進路を通知の)、 (1) ご 二 (1) に回り (2) (2) についに変換を行う)、学業後の進路が (1) (1) ご 二 (2) (2) についに変換を行う)、 (2) (2) についに変換を行う)、 (2) (2) についに調査 (1) 定め (1) (2) (2) についためを認う)、(2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2)						
1) これまでに学んだ理論を実験を通して確認し、より深く理解する(実験の取り組み状況とレポート). (2) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (1) 反 業 10 目 内 容 (1) 反 業 10 目 内 容 (2) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (1) 実験がまたる「おりまた」の「 (1) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (2) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). (1) 実験活動を引きた。 (1) 実験認識の (1) 受講を引きた。 (1) 実験調査 (2) 実施工業 (2) 実験 (1) 見 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)				大分高専目相	票(D1)(D2),JABEE 目標(d2b)	
(3) 実験を通じて実験手法を習得する(実験の取り組み状況とレポート). 回 現 項 日 内 容 理解度の自己点検 回 現 東 項 日 内 容 理解度の自己点検 1 東線説明 「 内 容 理解度の自己点検 1 実験説明 実験の方法や主要理論等に関する説明を行い 【理解の度合い】 (1 実験説明 実験の方法や主要理論等に関する説明を行い 【理解の度合い】 (2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインバータ アサログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 (理解度の度合い】 (2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相す組ま線式配電線路の特性 P C - C A D の応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 ((2<-13						
回 授業項目 内容 理解度の自己点検 回 授業項目 内容 理解度の自己点検 1 実験説明 実験の方法や主要理論等に関する説明を行い」 【理解の度合い】 1 実験説明 実験の方法や主要理論等に関する説明を行い」 【理解の度合い】 2-13 A.パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ詞節計の特性 速度制御サーボ機構 【理解の度合い】 B.送配電工学・電気応用実験 単相 3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測部による各種提供測定 サーボモータの遮ち突験 方本定数回路の実験 「Mに関する主要集 S S B無線送信機 分布定数回路の実験 周辺変数道の実験 周辺変数道の実験 高な運動画の実験 A-D変換器 電子回路 C AD 【総合達成度】 レ、計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D変換器 電子回路 C AD 【総合達成度】 水本-D4つの領域の中から3つを選択し実験を行う・卒業後の進路が 周辺変数道の実験 アーマ4年に2 へ 4名で行う 実験レ ポートは、次回の実験時間までに提出しなければならない。 オートは、次回の実験時間までに提出しなければならない。 基本技巧具作成の実験指導器 【総合達成度】 教 科 書 本技致具作成の実験 プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 達成目標の(1) (3)について評価する。 「銀会課価】 「銀会課価】 ジ 書 個 社会課価 = 0.7x (実験レボート評価のPF均)+0.3x (実験の取り組み状 「銀会課価】 「銀会課価】					ペート).	
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】	回	ł	受業項目	内容	理解度の自己点検	
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと、 含領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 「加谷主の(1)~(3)について評価する. 総合評価 【総合達の項目の利用、 総合評価 「並成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価 「総合評価」0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと、 含領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 「加谷主の(1)~(3)について評価する. 総合評価 【総合達の項目の利用、 総合評価 「並成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価 「総合評価」0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと、 含領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 「加谷主の(1)~(3)について評価する. 総合評価 【総合達の項目の利用、 総合評価 「並成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価 「総合評価」0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと、 含領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 「加谷主の(1)~(3)について評価する. 総合評価 【総合達の項目の利用、 総合評価 「並成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価 「総合評価」0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 周波数通俗の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと、 含領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 「加谷主の(1)~(3)について評価する. 総合評価 【総合達の項目の利用、 総合評価 「並成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価 「総合評価」0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】		 				
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】						
2-13 A. パワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインパータ PWMインパータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 A ~ Dの4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため、自分の進路を考慮の上、領域を選ぶことと 合領域は 4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専取科),実務実習(専取科) 総合評価 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レボート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】	1	宇眛	Ö AB	宝騎の方法や主要理論等に関する説明を行い	【理解の度会い】	
2-13 A. バワーエレクトロニクス・ 自動制御実験 単相サイリスタインバータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B. 送配電工学・電気応用実験 単相 3 線式配電線路の特性 P C - C A D の応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C. 通信工学実験 F Mに関する実験 S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D. 計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 履修上の注意 A ~ Dの 4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと、 各領域は 4 つの実験テーマから成り、テーマ毎に2 ~ 4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 ● 参考 図書 [開 連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 「総合運価】 総合評価 違成目標の(1)~(3)について評価する. #公評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合運価】	1	天歌	17. 11/2		「注解の反口い】	
自動制御実験 PWMインバータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B.送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C.通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D交換器 電子回路CAD 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶことと、 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 開連 科 目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状 【総合評価1000月						
自動制御実験 PWMインバータ アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B.送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C.通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数通俗の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D交換器 電子回路CAD 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶことと、 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 開連 科 目 開連 科 目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状 【総合評価1000月						
アナログ調節計の特性 速度制御サーボ機構 B.送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C.通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D変換器 電子回路CAD 歴生の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと、 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ パートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考 図書 [開連 科 目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状 【総合評価1	2-13					
速度制御サーボ機構 速度制御サーボ機構 B.送配電工学・電気応用実験 単相3線式配電線路の特性 PC-CADの応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C.通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D.計算機実験 論理回路 高理回路 A-D変換器 電子回路CAD A ~ Dの4 つの領域の中から3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと 各領域は4 つの実験時間までに提出しなければならない. 教科書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [総合達価 = 0.7x(実験レポート評価の平均)+0.3x(実験の取り組み状 総合評価=0.7x(実験レポート評価の平均)+0.3x(実験の取り組み状		E	自動制御実験			
B.送配電工学・電気応用実験 単相 3線式配電線路の特性 P C・C A D の応用実験 C.通信工学実験 F Mに関する実験 S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 D.計算機実験 F Mに関する実験 S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D 変換器 電子回路 C A D 履修上の注意 A ~ 00 4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶことと. 各領域は 4 つの実験テーマから成り、テーマ毎に2 ~ 4 名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 「ロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 愛考 図 書 「 関連 科 目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7 x (実験レポート評価の平均)+0.3 x (実験の取り組み状 [紗会評価]						
P C - C A D の応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C . 通信工学実験 F Mに関する実験 S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D . 計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 歴修上の注意 A ~ D04つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 [関連科目 工学実験 ,校外実習,ブロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 「総合評価=0.7 x (実験レポート評価の平均)+0.3 x (実験の取り組み状				速度制御サーホ機構		
P C - C A D の応用実験 電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 C . 通信工学実験 F Mに関する実験 S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D . 計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 歴修上の注意 A ~ D04つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考 図 書 [関連科目 工学実験 ,校外実習,ブロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 「総合評価=0.7 x (実験レポート評価の平均)+0.3 x (実験の取り組み状				 単相3線式配雷線路の特性		
電子計測器による各種波形測定 サーボモータの運転実験 マボモータの運転実験 C.通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D変換器 電子回路CAD 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと、 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 関連科目 工学実験,校外実習,ブロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7 x (実験レポート評価の平均)+0.3 x (実験の取り組み状		5.1				
C.通信工学実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 FMに関する実験 SSB無線送信機 分布定数回路の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D変換器 電子回路CAD 論理回路素子の特性 論理回路 A-D変換器 電子回路CAD 履修上の注意 A~Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 数 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [開連 科 目 工学実験,校外実習,ブロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状 「総合評価】						
B S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 履修上の注意 A ~ Dの 4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は 4 つの実験テーマから成り、テーマ毎に 2 ~ 4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [関連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7 x (実験レポート評価の平均) + 0.3 x (実験の取り組み状						
B S S B 無線送信機 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 履修上の注意 A ~ Dの 4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は 4 つの実験テーマから成り、テーマ毎に 2 ~ 4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [関連 科 目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7 x (実験レポート評価の平均) + 0.3 x (実験の取り組み状						
分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 分布定数回路の実験 周波数逓倍の実験 D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A-D変換器 電子回路CAD A~Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと、 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 教科書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [総合達成度] 以合評価目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状 【総合連価】		C . 通信工学実験				
周波数逓倍の実験 周波数逓倍の実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと、 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ 水ートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. (総合達成度) 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 (専攻科),実務実習(専攻科) 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価 (シスマ、(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状)						
D.計算機実験 論理回路素子の特性 論理回路 A - D変換器 電子回路 C A D 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ボートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考 図書 [関連科目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) [総合評価]						
論理回路 A - D変換器 電子回路CAD 【総合達成度】 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [期連科目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) [松会評価]				뎨/反奴迦ົ[]の夫敏		
論理回路 A - D変換器 電子回路CAD 【総合達成度】 履修上の注意 A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 [期連科目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) [松会評価]		Dŧ	計算機実験	 論理回路素子の特性		
A - D変換器 電子回路CAD A ~ Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 関連科目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状)			u マー゙/ぬく [.] "ハ			
A ~ Dの 4 つの領域の中から 3 つを選択し実験を行う.卒業後の進路が 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 【総合達成度】 履修上の注意 各領域は 4 つの実験テーマから成り、テーマ毎に 2 ~ 4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成度】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 関連科目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 総合評価=0.7 × (実験レポート評価の平均)+0.3 × (実験の取り組み状) 「総合評価】						
履修上の注意 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成長】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 関連科目 工学実験,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】				電子回路CAD		
履修上の注意 決まった後の実験であるため,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと. 各領域は4つの実験テーマから成り、テーマ毎に2~4名で行う.実験レ ポートは,次回の実験時間までに提出しなければならない. 【総合達成長】 教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 関連科目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 違成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状) 「総合評価】	A~Dの4つの領域の中から3つを選択し実験を行う.卒業後の進路が				【纵会法亡帝】	
				こめ,自分の進路を考慮の上,領域を選ぶこと.	、 総古連成長】	
教 科 書 本校教員作成の実験指導書 参考図書 関連科目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状	ⅈ℥℩ⅇℒ℧ⅈ⅃ℸℬ					
参考図書 関連科目 工学実験、,校外実習,プロジェクト実験(専攻科),実務実習(専攻科) 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状」						
関連科目 工学実験 ,校外実習,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科) 達成目標の(1)~(3)について評価する. 総合評価=0.7×(実験レポート評価の平均)+0.3×(実験の取り組み状			本校教員作成の実験指導書	출 		
達成目標の(1)~(3)について評価する. 総 合 評 価 総合評価 = 0.7 × (実験レポート評価の平均) + 0.3 × (実験の取り組み状 【総合評価】 占	参考	図 書				
総合評価 総合評価 = 0.7×(実験レポート評価の平均) + 0.3×(実験の取り組み状 「総合評価」 ら	関連	科目	工学実験 ,校外実習 ,プロジェクト実験 (専攻科),実務実習(専攻科)			
総合評価 総合評価 = 0.7×(実験レポート評価の平均) + 0.3×(実験の取り組み状 「総合評価」 ら	<u> </u>		達成目標の(1)~(3)につい	1て評価する.		
	総合評価				【松今評価】 上	
況).総合評価が 60 点以上を合格とする.					【総合評価】 点	

- -